

三重県アセアンビジネスサポートデスク現地レポート

平成27年6月24日

三重県アセアンビジネスサポートデスク

株式会社野村総合研究所（NRI）

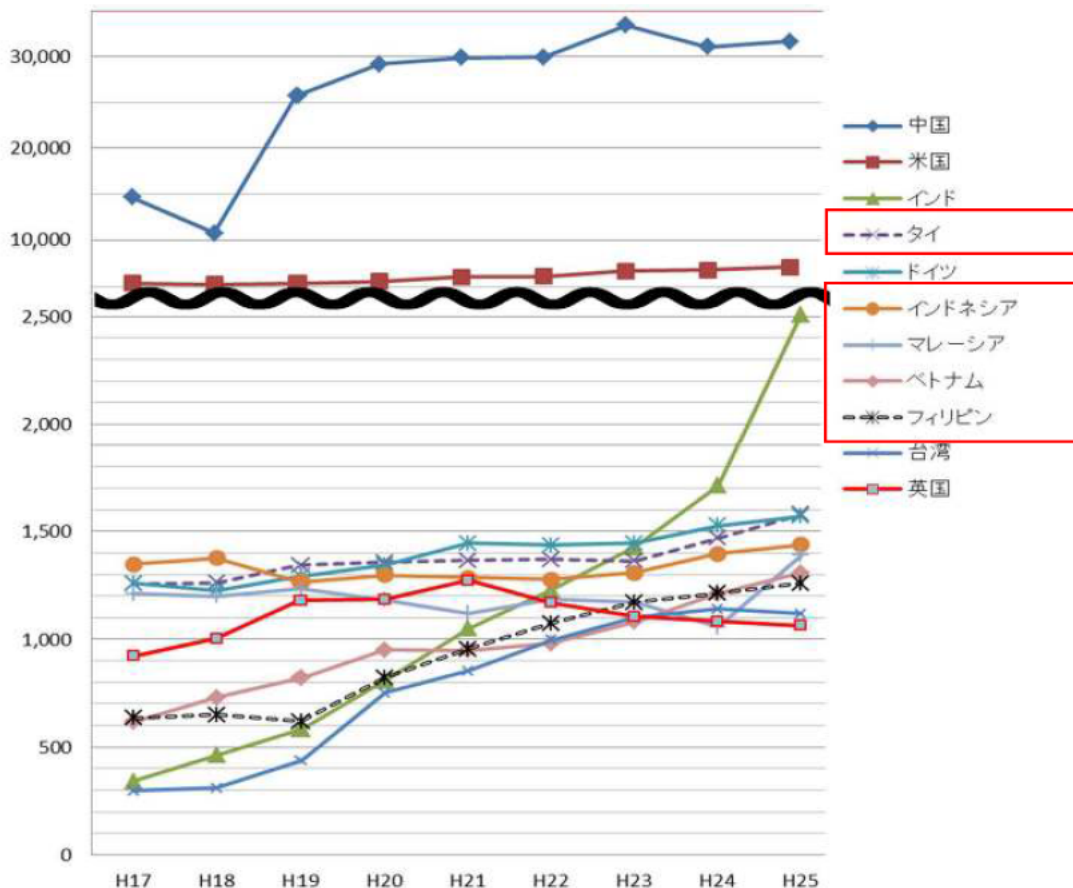
アセアンの日系企業数は、堅実に増加

外務省の海外在留邦人数調査統計(平成26年版)によると、海外に進出している日系企業の総数(拠点数)は、6万3,777拠点(平成25年調査)である。国別の拠点数では、中国が圧倒的に多く全拠点数の半分の3万拠点(約50%)であり、次いで、米国が7千拠点(約11%)であり、この2カ国で6割を超えている。近年、拠点数の増加が著しいのがインドであり、3番目に拠点数が多くなっている。平成18年には約500拠点であったのが、平成25年には2500拠点と5倍程度の急増しており、目立っている。

しかし、今回で注目していただきたいのは、4位のタイに続き、6位インドネシア、7位マレーシア、8位ベトナム、9位フィリピンとアセアンの国々が続いている。つまり、我が国の進出拠点国BEST10のうち5つがアセアン諸国である。その中でも、ベトナムとフィリピンは、拠点数の増加が著しくなっている。インドほどではないが、この2カ国における拠点数の増加は、近年5年間程度で2倍程度に増加した。海外進出している日本企業は、アセアン進出している企業も多く、事業展開をしている。また、近年も、増加傾向であり、今後も日系企業の進出は継続していくであろう。

なお、外務省「海外在留邦人数調査統計」は、在外公館が邦人数、日系企業数を調査した結果で、全ての日系企業を網羅できていないわけではないが、国際間を比較することのできる統計の一つである。

上位進出先国別の日系企業拠点数の推移



出所)外務省「海外在留邦人数調査統計(平成26年版)」